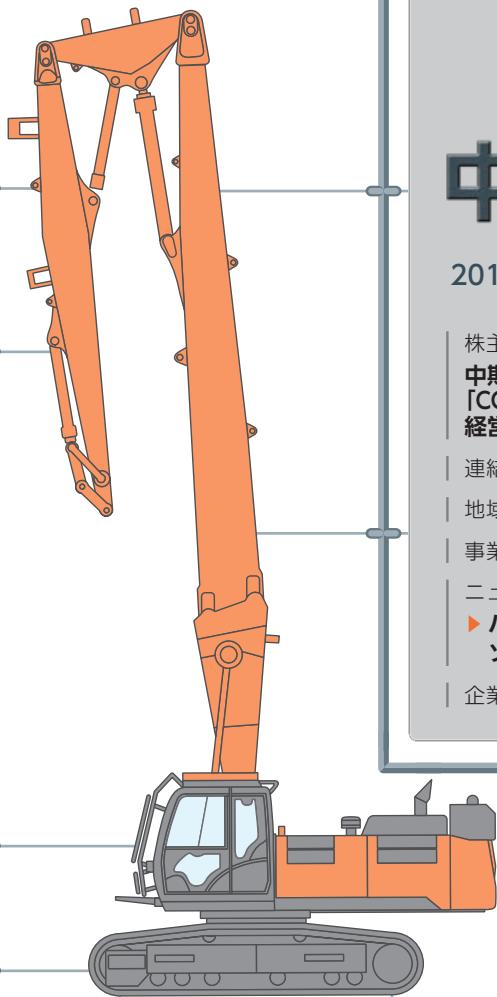
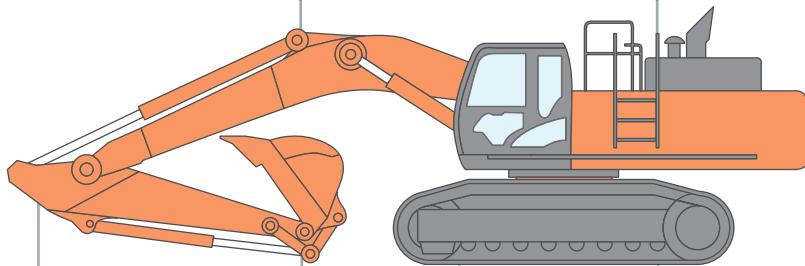
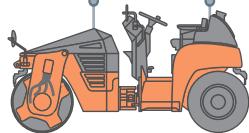


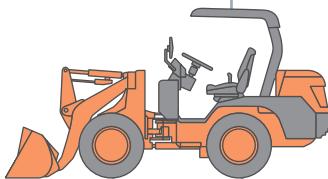
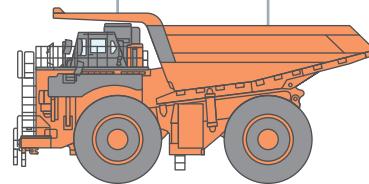
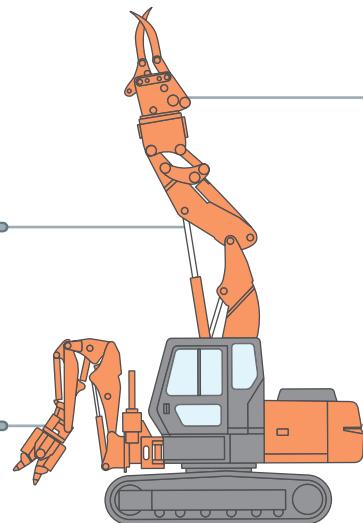
# 株主通信



## 第54期 中間報告書

2017年4月1日～2017年9月30日

株主の皆様へ	P.1
中期経営計画 「CONNECT TOGETHER 2019」に掲げる 経営施策を推進	
連結業績ハイライト	P.2
地域別売上収益の概況	P.3
事業別売上収益の概況	P.4
ニュース&トピックス	P.5
▶ バリューチェーンを深化させ、 ソリューション事業を拡大	
企業情報／株式の状況	P.6



 日立建機株式会社

証券コード：6305

※本誌における記載金額及び株式数は表示単位未満を四捨五入して表示しています。

## 中期経営計画 「CONNECT TOGETHER 2019」に掲げる 経営施策を推進

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
第54期第2四半期連結累計期間の当社グループにおける取り組みや、  
今後の施策についてご報告申し上げます。

2017年11月

代表執行役 執行役会長 石塚 達郎(右)

代表執行役 執行役社長 平野耕太郎(左)



当社グループは、2017年度からの中期経営計画「CONNECT TOGETHER 2019」に掲げる経営施策を推進しています。お客様の事業課題である「安全性向上」「生産性向上」「ライフサイクルコスト低減」に繋がるICT・IoTを活用した解決策を「Solution Linkage(ソリューションリンケージ)」として開発・提供を推進しています。また、前年度に連結子会社化したH-E Parts International LLC及びその子会社、Bradken Limited及びその子会社のマイニング設備や機械の部品・サービス事業強化の取り組みなど、新車販売以外での収益拡大を図るべくバリューチェーンの深化を推進すると共に、グローバルなサポート体制の確立とシェア向上、コスト低減を進めるなど、体質強化と経営の効率化に取り組んでいます。

当第2四半期連結累計期間の売上収益は、前年度に実施した日立住友重機械建機クレーン株式会社の持分法適用会社化による影響があるものの、特に中国をはじめとする建設機械の販売増加と、H-E Parts社及び

Bradken社の連結子会社化による売上収益増加の結果、4,403億円(前年同期比31.5%増)、営業利益は393億円(同799.7%増)、親会社株主に帰属する四半期利益は255億円(同1,027.8%増)となりました。

通期の業績予想については、油圧ショベルをはじめとする建設機械需要が、中近東・アフリカを除く多くの地域で当初の想定を上回る見込みであり、当社グループの販売も当初計画を上回る見込みであることから、今年度の油圧ショベル需要は、第1四半期発表時の18万5千台から9千台増の19万4千台を想定しており、売上収益は8,900億円(前期比18.0%増)、営業利益は550億円(同132.8%増)としています。

なお、中間配当金は1株当たり36円とすることを取締役会にて決議いたしましたことをご報告いたします。

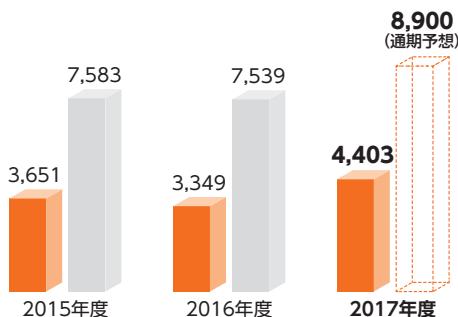
株主の皆様におかれましては、当社グループの企業活動に引き続きご理解賜りますと共に、今後とも一層のご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



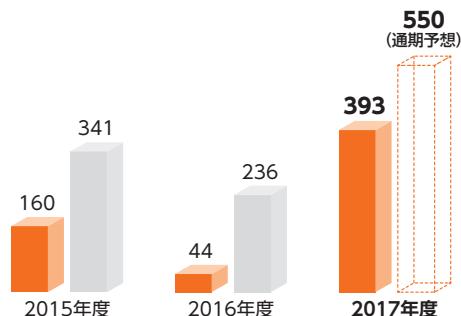
# 連結業績ハイライト

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位:億円)

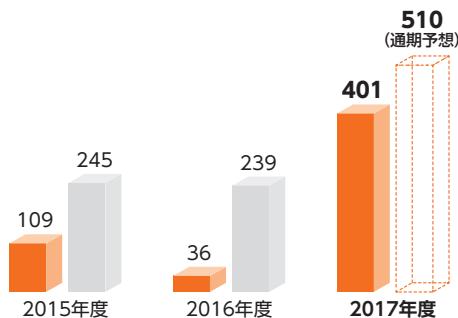
## 売上収益



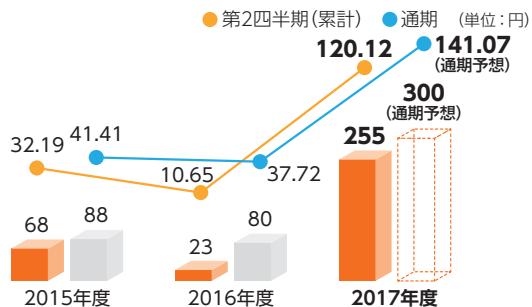
## 営業利益



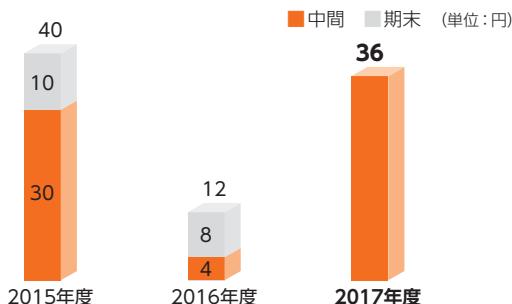
## 税引前利益



## 親会社株主に帰属する利益/1株当たり親会社株主に帰属する利益



## 1株当たり配当金



## ポイント

- 売上収益は、日立住友重機械建機クレーン株式会社の持分法適用会社化の影響があるが、建設機械の販売増加により、前年同期比31.5%の増収。
- 営業利益は、売上原価率・販売管理費率の低減、部品サービスの増加とソリューションビジネスの貢献により、前年同期比799.7%の増益。
- 親会社株主に帰属する四半期利益は、H-E Parts社及びBradken社の連結子会社化により、前年同期比1,027.8%の増益。

\* 国際会計基準(IFRS)に基づき表示しています。

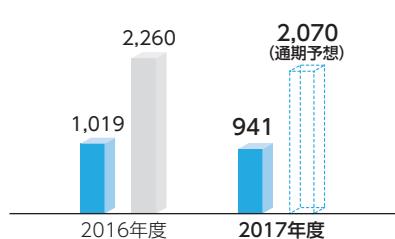
## 地域別売上収益の概況

### 日本

売上収益構成比 **21.4%**

売上収益 **941 億円**  
前年同期比 **7.6%減** ↓

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位: 億円)

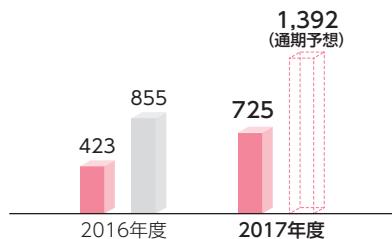


### 米州

売上収益構成比 **16.5%**

売上収益 **725 億円**  
前年同期比 **71.4%増** ↑

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位: 億円)

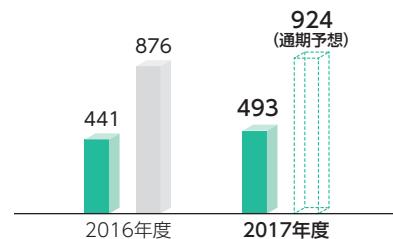


### 欧州

売上収益構成比 **11.2%**

売上収益 **493 億円**  
前年同期比 **11.7%増** ↑

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位: 億円)

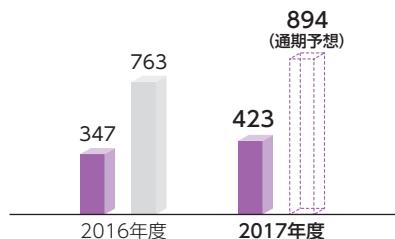


### ロシアCIS・アフリカ・中近東

売上収益構成比 **9.6%**

売上収益 **423 億円**  
前年同期比 **22.0%増** ↑

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位: 億円)

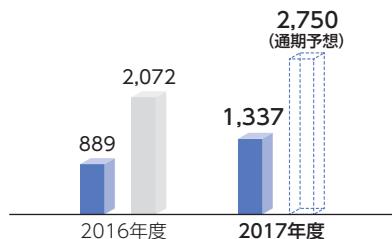


### アジア・大洋州

売上収益構成比 **30.4%**

売上収益 **1,337 億円**  
前年同期比 **50.4%増** ↑

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位: 億円)

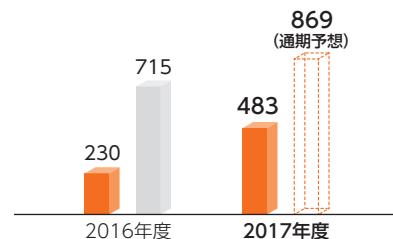


### 中国

売上収益構成比 **11.0%**

売上収益 **483 億円**  
前年同期比 **110.0%増** ↑

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位: 億円)



# 事業別売上収益の概況

## 1 建設機械ビジネス

当第2四半期連結累計期間における油圧ショベル需要は、低迷が続く中近東とアフリカを除き各地域で前年同期を上回りました。当社では、お客様の機械を総合的にサポートするサービスソリューション「ConSite（コンサイト）」のグローバル展開や、部品供給体制の拡充等により、部品・サービス事業の強化を図り、更なる収益の拡大に努めました。日本では、国土交通省が推進するi-Constructionへの対応として、茨城県ひたちなか市に開設したICTデモサイトでの講習会や、施工プロセスの効率化に繋がるソリューションの提供等、ICT施工の普及に努めています。

マイニング機械需要は、マイニング会社の投資増加を受け、前年同期を上回っています。当社では、日立グループの力を合わせて高度な車体安定化制御を実現したリジッドダンプトラックAC-3シリーズの拡販に努めると共に、鉱山機械の運行管理システムの提供や自律運転技術の開発等、鉱山運営の効率化に取り組んでいます。また、より高度なレベルの顧客サポート体制の構築を進め、部品・サービスの売上収益拡大に努めています。

連結売上収益は3,938億円（前年同期比17.6%増）、営業利益は355億円（同712.8%増）となりました。

## 2 ソリューションビジネス

当事業は、オーストラリア及び米国を中心にマイニング・砕石・建設機械及び設備に係るサービスソリューションの提供、及び付随する部品の開発・加工・販売を展開するH-E Parts International LLC及びその子会社と、鉱業及びインフラ産業向け鋳造部品を製造するほか、マイニング設備やマイニング機械の消耗部品、及びそのメンテナンスサービス等を提供し、多岐に亘るバリューチェーンでの事業を世界各地で展開しているBradken Limited及びその子会社の事業で構成しています。

連結売上収益は、オーストラリアや南米でマイニング機械向けの売上収益が堅調に推移し466億円、営業利益は38億円となりました。



事業別売上収益の推移（単位：億円）



事業別売上収益の推移（単位：億円）



# ニュース&トピックス

2017年

4月

5月

6月

第53回定時  
株主総会開催

7月

2018年3月期  
第1四半期決算発表

8月

9月

30日  
株主確定日（基準日）

10月

2018年3月期  
第2四半期決算発表

11月

中間配当金  
関係書類ご送付

## バリューチェーンを深化させ、ソリューション事業を拡大

当社グループに加わったBradken社とH-E Parts社の事業を通じて、お客様への新車販売だけでなく、修理サービスや部品販売、中古車販売等、機械の長いライフサイクルを通じたバリューチェーンを強化し、お客様にこれまで以上に価値のあるソリューションを世界中に提供し、満足度向上を図っていきます。

### Bradken社 事業概要



マイニング機械・設備用部品の casting 及び  
鑄造製品の製造・販売サービス

本社 豪州・ニューキャッスル  
設立 1922年

事業構成比

概要

鉱山生産  
設備部品

43%

- カスタマイズされたミルライナー®におけるグローバルリーダー  
※ 破砕機の磨耗部品



マイニング  
機械部品

28%

- GET®及びブローラーシステムにおけるグローバルリーダー  
※ Ground Engaging Tools、地面や採掘物と接する走行部品やバケット部品の消耗品



高スペック  
特殊鑄造品

28%

- エネルギー、防衛、一般産業顧客に対する特殊鑄造品の製造



### H-E Parts社 事業概要



マイニング・砕石・建設機械及び  
設備に係るサービス事業

本社 米国・アトランタ  
設立 2006年

事業構成比

概要

マイニング  
機械部品

59%

- サービス会社として世界最大級の部品カバー率を誇り、様々なマイニング機械メーカーの部品を取り扱う



クラッシング  
機械部品

28%

- 低コスト、高生産性を実現するデザイン、効率化ノウハウの提供



エンジン &  
コンストラクション  
部品

13%

- 高馬力エンジンの再生
- 建設機械の代替部品を低コストで提供



シナジーの最大化

お客様の現場で稼働する全ての機械へのアクセス

アフターサービス市場へのアクセス拡大

Wenco社の鉱山管理システムとの連携による事業拡大

マイニング用部品の取扱品目の拡充

### 今後の活動

2018年

12月

1月

下旬

2018年3月期第3四半期決算発表

2月

3月

31日

株主確定日（基準日）

4月

下旬

2018年3月期決算発表

5月

期末配当金  
関係書類ご送付

6月

第54回定時株主総会開催  
株主様工場見学会開催

## 企業情報

### 会社概要

商号 日立建機株式会社  
Hitachi Construction Machinery Co.,Ltd.  
資本金 815億7,659万円  
本社 東京都台東区東上野二丁目16番1号  
代表者 代表執行役 執行役社長 平野耕太郎  
従業員 連結：23,828名  
URL <https://www.hitachicm.com/global/jp/>

### 取締役

社外取締役	奥原一成
社外取締役	外山晴之
社外取締役	平川純子
取締役	石塚達郎
取締役	岡田理
取締役	桂山哲夫
取締役	齊藤裕
取締役	住岡浩二
取締役	平野耕太郎
取締役	藤井宏豊

### 委員会構成

#### 指名委員会

石塚達郎  
奥原一成  
外山晴之  
平川純子  
平野耕太郎

#### 監査委員会

岡田理  
奥原一成  
外山晴之  
平川純子

#### 報酬委員会

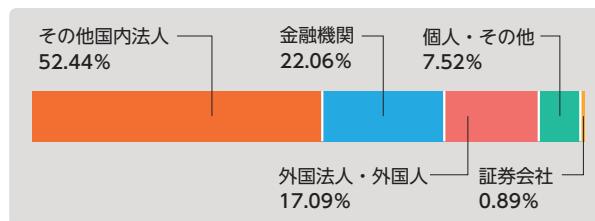
平野耕太郎  
外山晴之  
平川純子

## 株式の状況 (2017年9月30日現在)

発行済株式の総数 215,115,038株

株主数 25,691名

### 株式所有比率



### 大株主(上位10位)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
(株)日立製作所	108,058	50.81
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	20,836	9.80
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	9,670	4.55
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口9)	4,426	2.08
資産管理サービス信託銀行(株) (証券投資信託口)	2,773	1.30
チェース マンハッタン バンク ジーティーエス クライアント アカウント エスクロウ	2,314	1.09
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口5)	1,765	0.83
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリリーティー 505234	1,742	0.82
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口7)	1,716	0.81
ソシエテ ジェネラル パリ エムアールシー オーピーティー	1,505	0.71

(注) 1. 当社は自己株式2,455,808株を保有していますが、上表には含めていません。  
2. 持株比率については、自己株式2,455,808株を除いて算出しています。

## 株主メモ

- 事業年度 ■ 毎年4月1日から翌年3月末日まで
- 剰余金の配当の基準日 ■ 毎年3月末日及び毎年9月末日
- 定時株主総会 ■ 毎年6月開催
- 公告方法 ■ 電子公告  
(<https://www.hitachicm.com/global/jp/>)
- 株主名簿管理人 ■ 東京証券代行株式会社  
東京都千代田区神田錦町三丁目11番地  
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の全国本支店で  
行っています。
- 郵便物送付先、  
連絡先 ■ 〒168-8522  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
東京証券代行株式会社 事務センター  
電話 (0120) 49-7009 (フリーダイヤル)
- 住所変更、単元未満  
株式の買取・買増等  
のお申出先について ■ お取引口座のある証券会社にお申し出ください。ただし、  
特別口座に記録された株式に係る各種手続きについては、  
東京証券代行株式会社にお申し出ください。
- 未支払配当金の  
お支払いについて ■ 株主名簿管理人である東京証券代行株式会社にお申し出  
ください。
- 上場株式配当等のお  
支払いに関する通知  
書について ■ 配当金を銀行等口座振込(株式数比例配分方式を除きま  
す。)又は配当金領収証にてお受け取りの場合、お支払い  
の際ご送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法  
の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告  
を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことが  
できます。なお、株式数比例配分方式をご選択されている  
株主様は、お取引の証券会社等にご確認ください。

## 株主様へのご案内

### 配当金の口座振込による お受け取りについて

### 株主様のご住所・お名前 に使用する文字について

配当金のお受け取りは、口座振込をお勧めします。口座振込をご指定いただきますと、配当金支払開始日にご指定の銀行等の口座に配当金をお振り込みしますので、迅速・安全・確実に配当金をお受け取りいただけます。※配当金のお受け取り方法の変更については、お取引口座のある証券会社にお問い合わせください。

株券電子化の実施に伴い、株主様のご住所・お名前に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度に採用していない漢字等が含まれている場合は、その全部又は一部をほふりが指定した文字に変換して、株主名簿に登録しています。そのため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。

なお、株主様のご住所・お名前として登録されている文字につきましては、お取引口座のある証券会社にお問い合わせください。

## ホームページのご案内

### 株主・投資家向け情報

<https://www.hitachicm.com/global/jp/ir/>



### 今後の見通しに関する注意事項

本誌の記載内容のうち、将来に関する見通し、業績に関する計画等の歴史的事実ではないものについては将来予測であり、現在入手可能な情報から得られた会社の判断に基づいています。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素が含まれており、実際の成果や業績等は、記載の見通しとは大きく異なる可能性があります。

## 日立建機株式会社

〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目16番1号  
電話 (03) 5826-8151  
<https://www.hitachicm.com/global/jp/>



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

